

## 第 2 回大田区景観まちづくり賞表彰式等の実施（案）

## 1. 実施日時・場所

実施内容	日時	場所	備考
表彰式及び 講演	平成 30 年 5 月 30 日（水） 18：30～20：35 頃 （18：00 開場～）	大田区民ホール・ アプリコ小ホール	第 1 回景観賞表 彰式等と同じ会 場
景観パネル展	平成 30 年 5 月 18 日（金）～ 平成 30 年 5 月 24 日（木）	大田区役所本庁舎 1 階展示スペース	第 1 回景観賞と 同じく、表彰式 会場でも実施

## 2. 実施概要

## 1) 表彰式及び講演（18：30～20：35 頃）

第 1 部 第 2 回大田区景観まちづくり賞表彰式（18：30～19：25 頃）

第 2 部 講演「こんな切り口で景観を見てみよう（仮）」（19：35 頃～20：35 頃）

- ・講演者： おおやま けん 大山 顕氏（プロフィールは 5、6 ページ参照）

## 2) 景観パネル展

- ・第 1 回・第 2 回大田区景観まちづくり賞の審査結果等を展示する。

## ○景観パネル展における展示内容（予定）

- ・第 1 回・第 2 回大田区景観まちづくり賞の審査結果
- ・大田区景観計画に関する内容
- ・これまでの届出等の実績
- ・景観マップ及びまちの緑図（18 特別出張所と空港臨海部）
- ・建築物マップ（区全域にある景観資源のうち、建築物等の位置と写真を示したマップ）

等

◆表彰式等の概ねのスケジュール

(第1回景観賞表彰式の内容を踏まえ作成、以下第1部及び会場設営は第1回と同じ内容)

第1部 第2回大田区景観まちづくり賞表彰式(18:30~19:25頃)

	実施内容	担当	想定時間	
1	開会	大田区(都市計画課長)	18:30-18:31	1分
2	開会あいさつ	大田区(まちづくり推進部長)	18:31-18:33	2分
3	審査経過	景観賞専門部会長	18:33-18:37	4分
4	各受賞案件の表彰理由	景観賞専門部会委員 (講評作成者)	18:37-18:49 ※1	12分
5	表彰状授与	大田区長・受賞者	18:49-18:55 ※1	6分
6	受賞者からのコメント	受賞者	18:55-19:07 ※1	12分
7	区長講評	大田区長	19:07-19:10	3分
8	受賞者との記念撮影	大田区長・受賞者	19:10-19:25	10分

※1 最終的な受賞件数等による

会場設営(19:25頃~19:35頃)

	実施内容	担当	想定時間	
1	会場設営	-	19:25-19:35	10分

第2部 講演(19:35頃~20:35 ※2)

	実施内容	担当	想定時間	
1	(実施内容案)		19:35-20:35	60分

※2 会場は22:00まで利用可能

## ◆講演企画案

### ■実施目的

- ・今後、継続的に事業を実施していく「大田区景観まちづくり賞」において、区民による応募の機運を高めるために、写真家・ライターとして様々な切り口で景観を見てこられた大山氏をゲストに迎え、景観の見方について分かりやすく講演いただく。  
(第2回は応募総数が減少している。また、第1回同様、他薦の比率が高い。)

#### ○第1回大田区景観まちづくり賞実績 (90件)

街並み景観部門 : 応募件数 72 件 (自薦 11 件、他薦 61 件)、受賞件数 5 件  
 景観づくり活動部門 : 応募件数 18 件 (自薦 7 件、他薦 11 件)、受賞件数 2 件

#### ○第2回大田区景観まちづくり賞実績 (68件)

街並み景観部門 : 応募件数 59 件 (自薦 9 件、他薦 49 件、不明 1 件)、受賞件数 6 件  
 景観づくり活動部門 : 応募件数 9 件 (自薦 2 件、他薦 7 件)、受賞件数 2 件

### ■スケジュール

テーマ	ターゲット	実施内容及びスケジュール	
こんな切り口で景観を見てみよう	区民	①講演の趣旨及び講演者紹介 (区)	3分
		②大山顕氏 (ゲスト) 講演 ○テーマ 案1 私の景観の見方 (これまでの大山氏の活動を踏まえて) 案2 私から見た大田区の景観 (大田区を題材に)	45分
		③質疑応答	10分
		④閉会 (区)	2分

【参考1】これまでの大田区における景観に関する主なイベントの実施について

1. 大田区景観シンポジウム -大田区ならではの景観づくりを目指して- (平成24年3月13日、140分)

- (1) 基調講演 テーマ「なぜ今景観づくりが必要なのか？」
  - ・西村幸夫氏 (東京大学教授)
- (2) パネルディスカッション テーマ「地域力を高める、多様な景観づくり」
  - ・コーディネーター：大澤委員
  - ・パネリスト：野原部会長、福井委員、杉田委員、杉山委員
  - ・総括：中井会長

2. 大田区景観まちづくり賞 キックオフシンポジウム (平成24年7月13日、150分)

- (1) 基調講演 テーマ「地域を豊かにする景観づくり」
  - ・野原部会長
- (2) パネルディスカッション テーマ「地域力を高める、多様な景観づくり」
  - ①話題提供
    - ・蒲田まちあるき報告：杉田委員
    - ・景観セミナー報告：滝沢景観アドバイザー
  - ②パネルディスカッション
    - ・コーディネーター：野原部会長
    - ・パネリスト：福井委員、大澤委員、杉田委員、滝沢景観アドバイザー
    - ・総括：中井会長

3. 第1回景観賞表彰式等 (平成28年5月25日、65分)

- (1) 表彰式
- (2) パネルディスカッション テーマ「今後の景観まちづくりへの期待 ～賞の審査を踏まえて～」
  - ・コーディネーター：野原部会長 (趣旨説明も)
  - ・パネリスト：杉田委員、杉山委員、平澤委員、荘委員、加藤委員 (第1回審査員)
  - ・総括：中井会長

○スケジュール

	実施内容	担当	時間
1	テーマ及び参加者紹介	区 (都市計画担当課長)	2分
2	趣旨説明	野原部会長	3分
3	ディスカッション ①景観賞審査の感想 (大田区の景観に関する新たな発見、改めて認識したこと) ②今後の景観まちづくりへの期待 (①を踏まえつつ、景観賞受賞結果の活用なども含め) →各委員の発言のまとめ、総評を述べる	野原部会長、加藤委員、荘委員、杉田委員、杉山委員、平澤委員 2テーマ×3分/人×6人	45分
4	会場との意見・質疑応答等 ・今後の景観まちづくりへの期待 ・受賞結果についての感想 など	質問があり回答が必要な場合は参加者全員もしくは区が対応	10分
5	総括 ・受賞結果、パネルディスカッションを踏まえた今後の景観まちづくりについて	中井景観審議会会長	4分
6	閉会	区 (都市計画担当課長)	1分
			計 65分

## 【参考2】<sup>おおやまけん</sup>大山顕氏プロフィール

“ヤバ景” フォトグラファー / ライター。1972年11月3日生まれ。川崎市川崎区在住。千葉県船橋市の準工業地域の“ヤバ景” \* に囲まれてすくすくと育つ。1998年千葉大学工学部修了。制作・論文のテーマは「工場構造物のコンバージョン提案」。子どもの頃から工場や工事現場を遊び場とし、学生時代には工場写真を撮っていた生い立ちが、この論文に結実。同時に在学中から団地の写真も撮り始めていました。卒業後松下電器株式会社（現 Panasonic）に入社。シンクタンク部門に10年間勤めた後、フォトグラファーとして独立。出版、テレビ出演、イベント主催などを行っている。ツイッターフォロワー数は15,105人となっている。（H30.1.17時点）



\*“ヤバ景”とは？

一般的には悪い景観だと揶揄されるが、何か気になる、あるいはけっこう好き、という風景。

### ◆実施している主なプロジェクト

下記のウェブサイトを運営し、情報発信を行っている。

#### ■住宅都市整理公団 [http://danchidanchi.com/]

団地マニアのためのウェブサイト。2001年開設。大山氏のメインプロジェクト。サイト名は「住宅都市整備公団」（現UR都市機構）のパロディ。

#### ■日本ジャンクション公団 [http://junction.xxxxxxxx.jp/]

ジャンキー（ジャンクション好きの人々のこと）のためのウェブサイト。複雑な立体交差は下から見上げるとき最も光り輝く、というのがコンセプト。

#### ■日本高架下建築協会 [http://blog.livedoor.jp/elarch/]

高架下に建てられている建築物にぐっとくる、という方々のためのウェブサイト。（いわゆる正式な「協会」ではない）

### ◆主な出版物

- ・団地の見究 [単著、2008年 東京書籍]
- ・ジャンクション [単著、2007年 メディアファクトリー]
- ・工場萌え [共著、2007年 東京書籍]
- ・工場萌えF [共著、2009年 東京書籍]
- ・団地さん [単著、2008年 エンターブレイン]
- ・高架下建築 [単著、2009年 洋泉社]
- ・ドボク・サミット [共著、2009年 武蔵野美術大学出版局]



## ◆主な連載・出演（2010年～）

- ・自らイベントを企画し、実施することも多数。

### ■連載

- ・デイリーポータルZ [@nifty]（大山氏のインターネットでの連載記事）

### ■TV

- ・熱中時間 [NHK BS2 / BS Hi]（マニアックな趣味を持つ人々が出演した番組、既に番組終了、大山氏は2005年に「団地熱中人」として出演）
- ・Casa BRUTUS 特別編集 21世紀・日本の名作住宅 vol.2（団地に関するインタビューを掲載）
- ・NHK 熱中スタジオ（「ハイウェイドライブ」の回でジャンクションについて解説）
- ・ワンダー×ワンダー（大山氏が実施したジャンクションツアーと工場ツアーの様子が取り上げられる）
- ・Casa BRUTUS 2008年2月号特集「住宅案内2008」で団地のリノベーションについてのインタビューが掲載（複数名に対するインタビュー）
- ・タモリ倶楽部（団地について語る）
- ・マツコの知らない世界（テーマは「団地の世界」、2012年12月7日放送、TBS）

### ■イベント出演

- ・「土木展」（2016年6月24日（金）-9月25日（日）、場所：21\_21 DESIGN SIGHT）トークイベント出演（テーマ「土木を愛する人たち」について他1名の出演者と対談、定員80名、参加費無料（ただし、当日入場券必要）、事前予約受付も実施）  
[http://www.2121designsight.jp/program/civil\\_engineering/events/160730.html](http://www.2121designsight.jp/program/civil_engineering/events/160730.html)
- ・建築学会『建築夜学校2008「タワーマンション」とグローバル・シティ』シンポジウム（日建設計・山梨知彦さん、思想家・東浩紀氏らとともにパネラーとして出演、東京芸大（現在）准教授・藤村龍至さんがモデレータ）

### ■イベント主催

- ・GPS 描き初め2018「山王子犬」（1月7日（日）14時から大森駅西口周辺で実施、GPSを持ってまちを歩き、その軌跡で2018年の干支である犬を描くイベント、約50名が参加、参加費無料）  
<http://blog.livedoor.jp/sohsai/>

（出典）<http://www.ohyamaken.com/>

（「マツコの知らない世界」「土木展」「GPS 描き初め2018「山王子犬」」以外）